

# 必ずお守りください

## 危険、注意



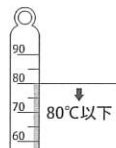
**注意!**

ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。

## 禁止行為



80℃より高温で使用しないでください。水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。



強い力や衝撃を与えないでください。破損し、水漏れを引き起こすなど、損害発生のおそれがあります。



## 分解禁止



施工説明書に記載された項目以外は、分解・改造しないでください。破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。



## 接触禁止



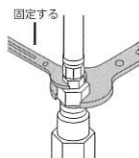
高温のお湯を吐水時には吐水口に触れないでください。やけど、けがなどのおそれがあります。



## 指示 (重要)



逆流防止弁付アダプター接続時は、ホースナット付根を工具で固定しながら締め付けてください。ホース及びアダプターが共回りし、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。



# 技術仕様及び取付前のご注意

## 技術仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	(推奨) 0.1MPa (器具1次側、流動圧)
	最高水圧	(推奨) 0.5MPa (器具1次側、静水圧)
使用最高温度		
使用可能水質		上水道
使用環境温度	一般地用	1 ~ 40℃
用途		一般住宅用 (屋内)
※詳細は各製品の承認図をご確認ください。		

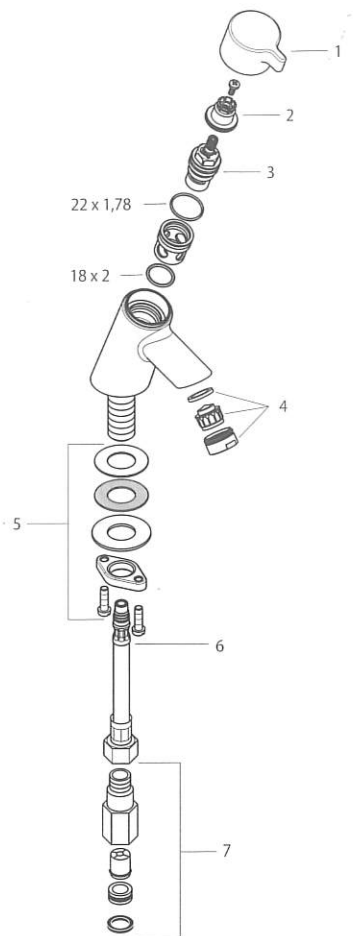
## 取付前に

- 漏水事故のないよう、製品の取付前に必ず給水栓を閉じてください。
- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が 0.5MPa を超える場合には、市販の減圧弁で 0.2 ~ 0.4MPa 程度に減圧してください。
- 水圧の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

# 部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：13132xxx

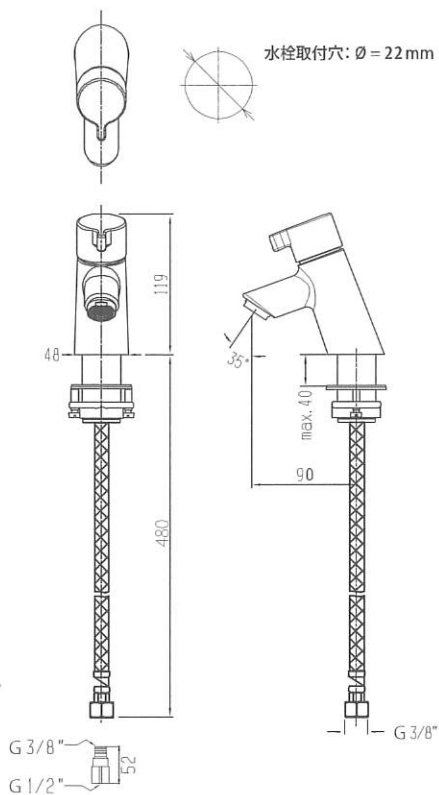
製品分解図

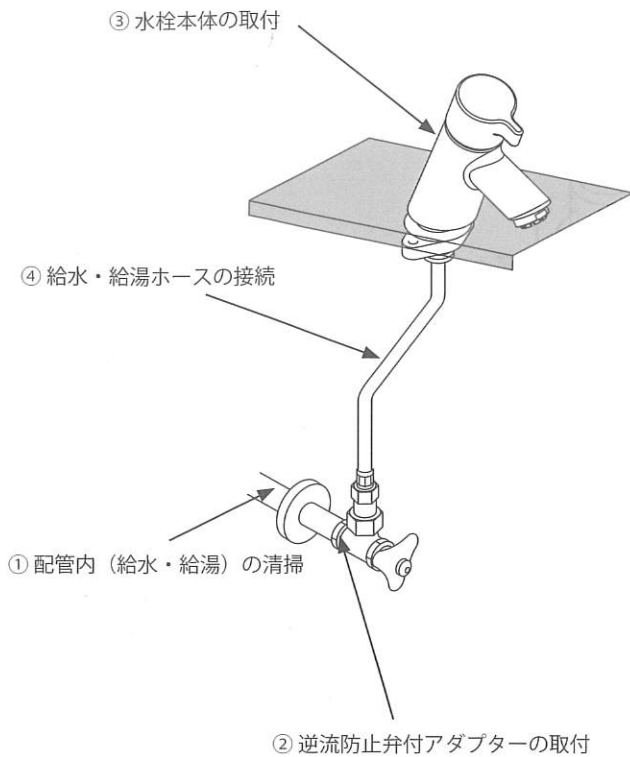


部品リスト

1	ハンドル	98618000
2	ハンドルホルダーとネジ	94184000
3	バルブ (1個)	94009000
4	エアレーター	13912000
5	水栓締付ナット	94702000
6	フレキシホース (450mm)	96507000
7	逆流防止弁付アダプター	52054625

完成図





## ① 配管内（給水）の清掃

製品の取り付け前に、必ず、配管内（給水）のごみ、砂などを完全に洗い流してください。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良については、製品保証の対象外となります。

# 共通施工手順②③

## ② 逆流防止弁付アダプターの取付

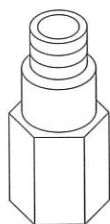
給水・給湯管に逆流防止弁付アダプターを取り付けます。

シートパッキンを忘れずに入れてください。

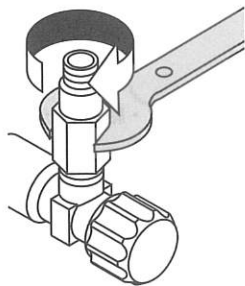


注意

給水・給湯フレキホースに先に接続しないでください。



シートパッキン

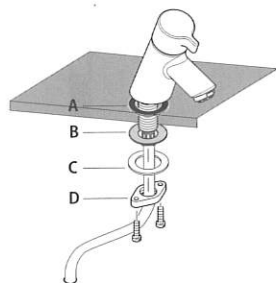


## ③ 水栓本体の取付

(1) 右図のようにパッキン A を確認したあと、給水ホースをカウンターの取付穴に差し込んでください。

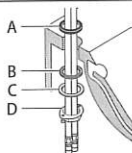
(2) スリップリング B、ワッシャー C、ナット D の順に、給水ホースに通し、ナットのネジを締めてください。

※ 31166xxx の場合一度ホースを外してから B、C、D をホースに通して水栓本体をカウンターにはめ込み後、下からホースを接続してください。(その際ホースのねじれに注意してください)



(1) 右図のようにパッキン A を確認したあと、給水・給湯ホースをカウンターの取付穴に差し込んでください。

(2) スリップリング (紙製) B、ワッシャー C、ナット D の順に、給水・給湯ホースに通し、ナットのネジを締めてください。

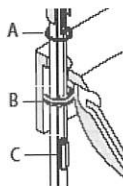


(1) パッキン (A) を付け、水栓を洗面台の開口部に取り付けます。

(2) スリップリング付ワッシャー (B) と水栓締付ナット (C) をネジ部に取り付け、ナットを手で回します。

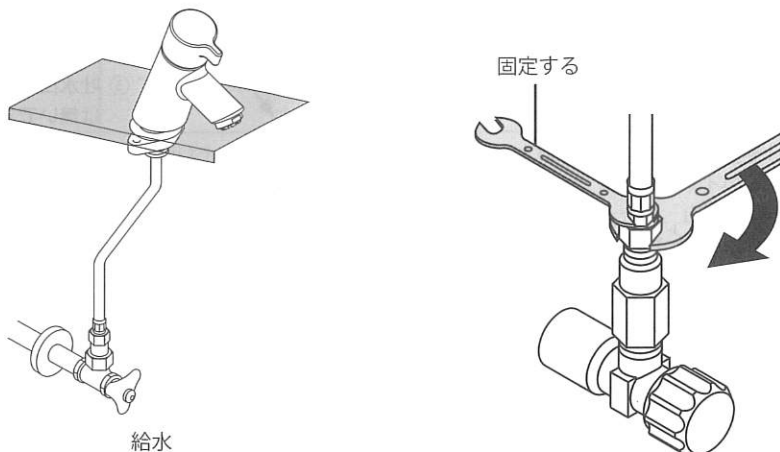
(3) 水栓締付ナットをドライバーで締め付けます。

(4) フレキホースを逆流防止弁付アダプターにつなぎ、ねじ込みます。



## ④ 給水ホースの接続

ホースおよび逆流防止弁付アダプターが共回りすることのないように、必ずホースナット付根を工具で固定しながら、ホースを逆流防止弁付アダプターに締め付けてください。



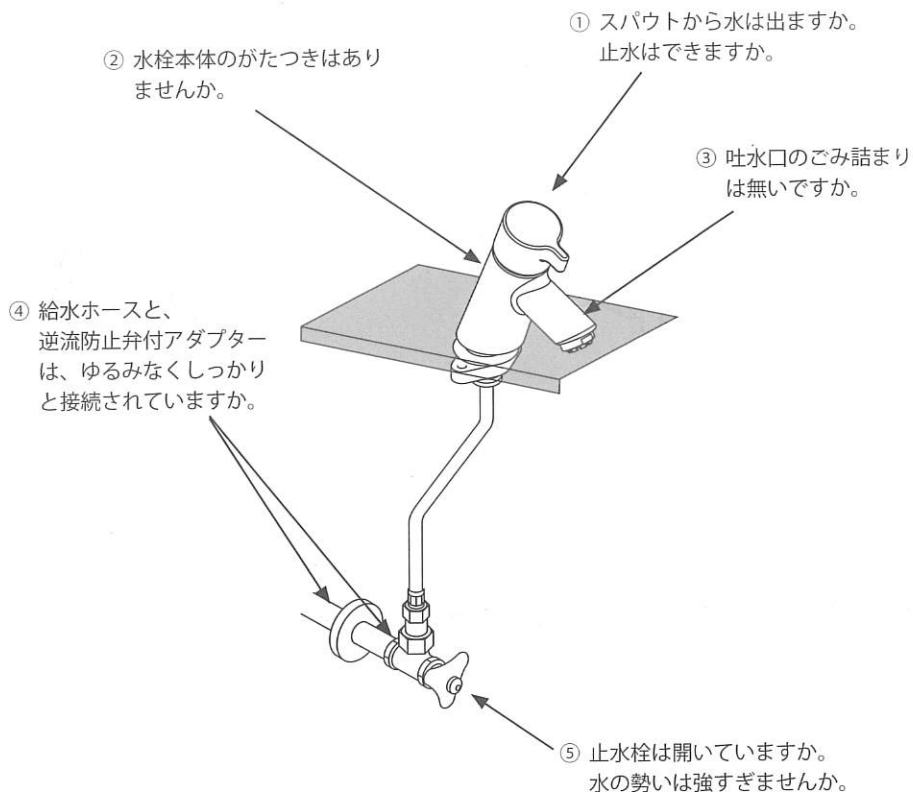
### 給水ホース施工上の注意点

- ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。  
ホースの最小曲げ半径は35mmです。それよりも小さく曲げて使用すると、ホースが折れ、十分な流量が出ない場合や破損・水漏れのおそれがあります。
- ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。
- ホースを無理に引っ張らないでください。ホースが折れる可能性があります。



# 施工後の点検項目

施工が完了したあと、次の項目を確認してください。  
施工後は、同梱の取扱説明書とともにお客様にお渡しください。



## 使用時の注意

使いはじめに比べて、しばらくするとハンドル操作が重く感じられますが、使用により製品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

# 修理を依頼される前に

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水が止まらない	ハンドルは止水位置になっていますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
水が出ない	止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。キャビネット内に保管した物があたって、止水栓が動くことがあります。
	エアレーターあるいは、ストレーナーが詰まっていますか。	エアレーターの清掃をしてください。
	給水圧が不足していませんか。	給水圧を製品の作動圧内に調整してください。
ハンドルの動きが悪い	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
ハンドルが重くなった	—	お使い始めに比べ、使用しているうちに、ハンドルが重く感じられるようになる場合があります。これは内部部品のなじみによるものであり、故障ではありません。